

認定こども園

愛豊保育園自己評価総合達成率

Aかなりできてる。(100%)

Bほぼできてる。(80%)

Cあまりできてない。(40%)

Dほとんどできてない。(10%)

	A	B	C	D	達成率
・園の保育理念、基本方針を正しく説明することができますか。	1	8	5	0	67%
・職務上知り得た子どもに関する情報について家族や友人にも話さないようにしていますか	11	2	0	0	97%
・子どもの最善の利益を考慮し、人権に配慮した保育ができていますか。	5	8	1	0	90%
・災害や不審者に対する対応や園児に対する避難訓練を行っていますか。	9	4	0	0	87%
・保育室やトイレを清掃し、子どもが安全で活動しやすい環境を保つ配慮をしていますか。	9	5	0	0	93%
・室内の温度や湿度、換気をチェックしていますか。	8	6	0	0	91%
・子どもが危険な遊びが分かり、安全に気を付けて行動するよう指導していますか。	6	8	0	0	89%
・身長、体重などを定期的に計測し、子どもの発育状況を把握していますか。	7	7	0	0	90%
・生活のリズムを整え、基本的な生活習慣が身に付くように配慮しながら保育をしていますか。	5	8	0	0	87%
・子どもの命を守るため玩具や遊具の安全管理と子どもの行動から目を離さないよう責任を持った保育をしていますか。	4	11	0	0	91%
・子どもが落ち着いて食事を楽しみ感謝の心が育つように指導していますか。	4	8	1	0	77%
・送迎の際に保護者と必ず言葉を交わすようにしていますか。	6	8	0	0	91%
・自己評価等で課題を見つけ、その課題の解決のために計画的に自己研鑽をしていますか。	0	11	3	0	71%
・研修に参加したり、専門書を読むなどして知識や技能の向上に努めていますか。	2	8	3	1	69%
・あなたは保育士としての人間性や倫理観を高めるために自己研鑽に努めていますか。	0	11	2	1	69%

保育の質の向上を図るためには、保育士一人一人が高い専門性と豊かな資質を持つことが重要です。そのため、自分の保育を自らで点検し「これでいいのだろうか？」と課題を見つけることが大切です。自己評価を難しく考えず「自分で計画を立て、実践して、見直す。」いつも自分の保育を振り返ることで、明日の保育の方向性を見直すことができま

施設長 信田隆司

